



ステップアップ 畜産！

西部農業事務所 家畜保健衛生課（西部家畜保健衛生所）



～記事～

- ★令和3年度のローリー乳による牛ウイルス性下痢ウイルス検査について
- ★本県を含め北関東でブルータングを疑う事例が発生しています
- ★令和4年度浅間家畜育成牧場の入退牧について
- ★定期報告書の提出をお願いします！
- ★世界と日本のアニマルウェルフェアの状況－農水省が指針策定を明言－
- ★ロシアのウクライナ侵攻は日本の畜産業界にどう影響するか
－有機肥料の利用促進が課題－
- ★ヨウ素系ディッピング剤と牛糞の接触から生成される物質が、生乳の異味異臭の原因であると推察されました！

～添付資料～

- ★不正な精液や受精卵は、買わない売らない使わない！
- ★飼養衛生管理基準ガイドブック及びチェックシート ※農場でご活用下さい

★令和3年度のローリー乳による牛ウイルス性下痢ウイルス（BVDV）検査について

この検査は農場の汚染源となるBVDV持続感染牛（PI牛）を摘発することが目的です。乾乳期の牛も含まれるよう、上期と下期の2回実施していますが、今年度も、PI牛の摘発はありませんでした。これで平成30年度以降、4年連続でローリー乳検査によるPI牛の摘発は認められていません。皆様が導入時にBVDV検査を実施するようになったことが大きな要因と考えられます。

しかし、県内ではローリー乳検査や導入牛産子検査での摘発が散発しています。PI牛がいると農場での不受胎や流産の増加、さらに新たなPI牛の発生につながりますので、農場を守るため、導入牛産子のBVDV検査もぜひ、ご検討ください！

乳用牛、肉用牛ともに導入牛の導入時及び産子のBVDV検査は防疫上重要です。

★本県を含め北関東でブルータングを疑う事例が発生しています

ブルータングは、めん羊をはじめとする反芻動物におけるブルータングウイルスによる感染症で、ヌカカにより媒介されます。日本では1994年に栃木・茨城・福島で初めて確認されて以降、散発的に発生がみられ、近年では、令和元年に福島県と栃木県でほぼ県全域に流行があったことがわかっています。

8月から11月に発生し、牛では不顕性感染が多い一方、めん羊では38~42℃の発熱、流涎、顔面浮腫や嚥下困難等の症状が顕著に現れます。また、感染した反芻動物は長期間ウイルス血症がみられるため、新たな感染源となります。

県内でもブルータンクを疑う事例があり、すでにウイルスが侵入・浸潤している可能性が高いと推察されます。

夏に向け又カカ対策を行うとともに、晩夏から秋期に発熱・嚥下困難等がみられる牛がいましたら家畜保健衛生所までご連絡ください。



★令和4年度浅間家畜育成牧場の入退牧について

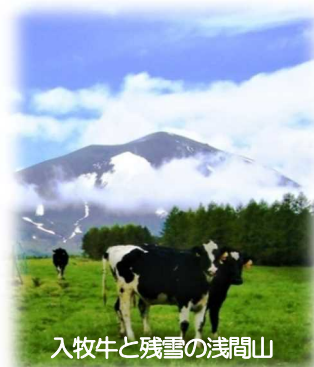
令和4年度の浅間家畜育成牧場の入退牧は、下記の予定で実施します。

＜月列入退牧予定日＞

- ・4月20日(水) 春入牧
- ・6月22日(水) 夏入牧①
- ・8月24日(水) 夏入牧②
- ・10月19日(水) 秋入牧

(退牧日は、上記同日及び5/18、7/20、9/21です。)

※ 家畜衛生だより12月号でお知らせした冬季入牧の試行は、令和5年度以降に先送りとなりました。



★定期報告書の提出をお願いします！

全ての家畜の所有者は、頭羽数及び目的にかかわらず報告の義務があります。未提出の方は期限内の報告をお願いいたします。



提出期限 令和4年3月18日

また、右の表は昨年2月時点の報告があった、西部管内市町村別の主な家畜を飼養する農場戸数です。年1回の皆様からの報告は、各地域における家畜の飼養状況を把握し、口蹄疫、豚熱、高病原性鳥インフルエンザなどの発生予防や、発生時における迅速なまん延防止対策を図る重要な情報となります。

(戸)

市町村	牛		豚	鶏		うずら
	乳用	肉用		採卵	肉用	
高崎市	26	35	22	45	10	5
安中市	11	18	12	12	1	0
藤岡市	6	8	6	11	3	0
上野村	0	0	1	1	0	0
富岡市	4	16	10	13	3	1
下仁田町	4	1	0	10	0	0
南牧村	0	0	1	3	0	0
甘楽町	7	4	3	4	0	0
神流町	0	0	0	2	0	0
西部計	58	82	55	101	17	6

※採卵鶏は101戸のうち80戸が愛玩等の小規模です

畜産業を営む農家数は年々減少傾向にあります。生産者、関係者及び家畜保健衛生所等一丸となって、畜産業の課題に取り組んでいきたいと思っております。

★世界と日本のアニマルウェルフェアの状況

—農水省が指針策定を明言—

国際獣疫事務局（OIE）はアニマルウェルフェア（Animal Welfare）を「動物の生活とその死に関わる環境と関連する動物の身体的・心的状態」と定義し、「5つの自由」を指針としています。

OIEはアニマルウェルフェアの世界的なガイドラインを策定・勧告しており（下の表参照）、それに基づき、ヨーロッパはEU指令としてアニマルウェルフェアに基づく飼養管理の方法を規定、アメリカ、カナダ、オーストラリア等では州法による取組や生産者団体等が独自にガイドラインを設定するなど、それぞれがアニマルウェルフェアの向上に取り組んでいます。



日本では「動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年）」、同法に基づく「産業動物の飼養及び保管に関する基準（環境省）」や「動物の殺処分方法に関する指針（環境省）」が一般原則として定められており、民間の畜産技術協会がまとめた「アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養管理指針」が基本的な考え方となっています。農水省は、アニマルウェルフェアの考え方を踏まえた飼養管理の普及と飼養者との相互理解を深めるため、令和4年1月27日「第1回アニマルウェルフェアに関する意見交換会」を開催し、その中で全畜種対象の指針の策定を明らかにしました（時期未定）。

OIEの陸生動物衛生規約で採択された畜種ごとの指針内容と採択した年

肉用牛	暑熱・寒冷ストレスの回避、去勢・除角の手順等（2013年）
ブロイラー	温度環境、照明、空気の質、飼養密度の確保等（2013年）
乳用牛	暑熱・寒冷ストレスの回避、去勢・除角の手順等（2015年）
使役馬	馬具の取扱い、適切な労働負荷等（2016年）
豚	温度環境、空気の質、去勢・断尾の手順等（2018年）
採卵鶏	今後作成の見込み

アニマルウェルフェアは、家畜への愛着と愛情をもった管理をすることが重要になります。そして、ストレス低減による疾病減少等は安全安心な畜産物の生産性向上につながります。



『アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養管理指針（農水HP）』

★ロシアのウクライナ侵攻は日本の畜産業界にどう影響するか —有機肥料の利用促進が課題—

日本における肥料の市場規模は約 4000 億円で、化学肥料は原料の大半を輸入に依存しているため、その価格は国際的な需給動向に左右されます。塩化カリウムは輸入量全体の 65%をカナダ、次いで 12%をベラルーシ、11%をロシアから調達しており（財務省貿易統計より 2019 年 7 月～2020 年 6 月）、その原料となるカリ鉱石は、カナダ、ロシア、ベラルーシ、中国の 4 か国で世界の 8 割を生産しています（2019 年）。したがって、現在の情勢が長期化し、ロシアやベラルーシからの輸入がストップした場合、日本をはじめ世界的に塩化カリの含まれる化学肥料の生産量減少や価格の高騰がおこる可能性があります。

そこで、国内で調達可能で安価な産業副産物原料をより一層有効利用する必要が出てきます。家畜ふん堆肥は散布に労力がかかるため敬遠されがちですが、肥料成分だけでなく土づくりにも有用であることを耕種農家に周知するなどして、利用を促すことがこの情勢における畜産分野での課題となるのではないのでしょうか。

なお、生産した堆肥を不特定多数の者に販売する場合は、「特殊肥料生産業者届出書」（肥料取締法第 22 条）及び肥料販売業務開始届出書（同 32 条）を県知事に届け出る必要があります。ぐんま堆肥流通データベースにも登録し、利用したい人が容易にコンタクトをとれる状況を構築しておくことも重要です。

『群馬県堆肥生産所在地マップ（群馬県畜産協会 HP）』

<https://www.chikusankyokai.or.jp/environment/taihi/>



群馬県 堆肥生産 所在地マップ

たい肥生産所在地マップ
※各地域をクリックで、生産者情報がご覧いただけます。

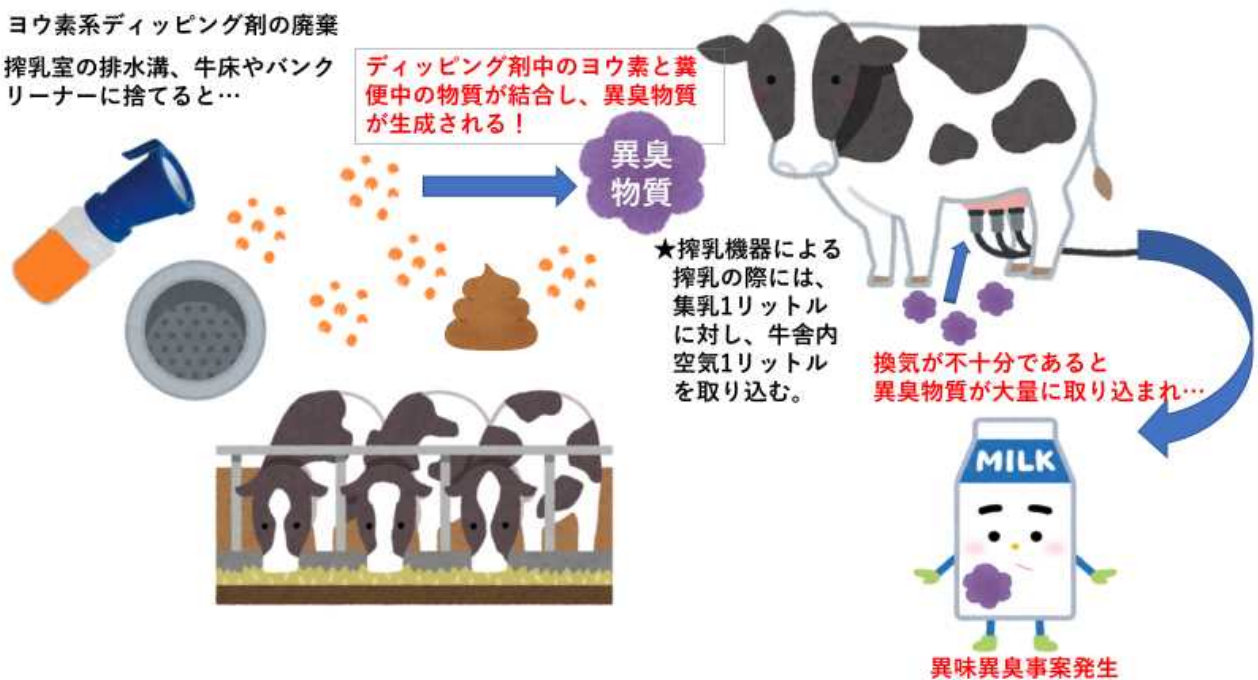
堆肥利用者の皆様へ
・たい肥の取りについては当事者間の責任で行ってください

堆肥生産者の皆様へ
・希望のあった農場のみ掲載しています

★ヨウ素系ディッピング剤と牛糞の接触から生成される物質が、生乳の異味異臭の原因であると推察されました！

今般、生乳の異味異臭事案の原因究明のための調査で、下図のとおり、牛舎内での異臭物質生成と、生成された異臭物質の搾乳時生乳への移行が確認されました。

ヨウ素系ディッピング剤の廃棄
搾乳室の排水溝、牛床やバンク
リーナーに捨てると…



対策 生乳へ異臭物質を移行させないために

- 余ったヨウ素系ディッピング剤は、畜舎内に放置・廃棄せずに牛ふんに接しない形で処理をする。
- 寒い日は換気が不十分になるので、搾乳の際には十分換気をする。

西部家畜保健衛生所 〒370-0074 高崎市下小鳥町233
TEL 027-362-2261 (24時間対応) FAX 027-362-2260

★ 畜産業を廃業された方に送付された場合は、お手数ですがご連絡ください。